

第2回 前橋市中心地区道路計画協議会 【議事概要】

日 時：平成30年5月23日（水） 14：00～

場 所：群馬県本庁舎28階281A会議室

議事要旨

1. まちづくりの課題について

- ・本町二丁目五差路交差点の混雑により、公共交通、歩行者・自転車移動等、良好な景観・環境形成、救急医療面に課題がある。
- ・中心市街地と駅を結ぶバス路線の見直し、結節機能の強化が必要との発言があった。

2. 交通課題の整理について

- ・上武道路開通後の交通状況は、本町二丁目五差路交差点の混雑の大幅な改善には至っておらず、引き続き課題が継続している。

3. 想定される対策案について

- ・五差路の渋滞対策について、想定されるものとして、大きく分けて点対策案、平面对策案、立体対策案の3案をたたき台として検討を進めていく。
- ・立体案(アンダーパス)とすることで課題の解決や、にぎわい空間の創出等につながるとの発言があった。

4. 検討の進め方について

- ・今後の検討に当たっては、「前橋市地域公共交通網形成計画」等の計画決定を受け、当該計画における本町二丁目五差路交差点の位置づけもふまえ、今後具体的な検討が進められるまちづくりや公共交通網との整合を図りながら検討を進めることが重要。
- ・今後、計画段階評価の手続きで、概略ルート・構造の検討を行う。
- ・市で検討を進めるまちづくり計画との調整や、事業実施段階での役割分担及び完成後の維持管理を含め、幅広く検討を進めるため、必要に応じ本協議会を活用する。

5. その他

- ・前橋市は、五差路の渋滞対策の検討と平行して、市が主体となつてにぎわいの空間の創出等、具体的なまちづくりの方策について検討を進める。
- ・地元の合意形成や五差路の改良に必要な用地取得、流末対策及び工事中の渋滞対策等について、前橋市としても全面的に協力していく旨の発言があった。

以上